

小学部三年C組

もうすぐ冬がやって来る

いまむら ころき

落ち葉がいっぱい落ちていて
歩くとジャリジャリ音が鳴る。
秋らしくなってきた。

湖でカヌーにのった時

水をピチャピチャさわったら
だんだん寒くなってきた。

おべんとうを食べた時

アリも、モグモグ食べていた。
冬にそなえているのかな。

もうすぐ冬がやって来る

「ちいちゃんのかげおくり」を読んで

有村 凜音

わたしは、「ちいちゃんのかげおくり」を読んで、せんそうはしては
いけないと思いました。その理由は、多くの人が死んでしまうからで
す。わたしの家族や友だちが死んでしまったらと考えると、とてもこわ

い気持ちになりました。もし、わたしがちいちゃんと同じ時に生きてい
て、戦争が起きていたら、ぼくだんが落ちてくるのがこわいと思いま
す。一人ぼっちになってしまうのも、悲しいです。

平和な世界にするために、みんながなかよくくらし、助け合えばいい
と思います。世界中から戦争をできるだけへらし、こわい思いやさみし
い思いをする人がいなくなったらいいなと思います。

楽しかった運動会

大村 結人

今日、運動会がありました。ぼくは赤組で、赤対白でした。体そうを
やって、大玉送りをやりました。三対〇で赤組が勝ちました。次に、一
年生がチェッコリ玉入れ、二年生が箱を持ってきよう走をやりました。
三年生のぼくたちは、なかよくフラフープをやりました。ぼくが一番で
ゴールできました。ゴールした時、ぼくはすぐくうれしかったです。運
動会では、赤組は負けてしまいました。くやしかったけど、楽しかった
です。来年もまた運動会をやりたいです。

ディズニーランド旅行の楽しい五日間

大川 心和

ディズニーのおみやげを見ました。その後にホテルにもどりました。
次の日に一つ目のパークに入りました。そのパークはジェットコー
スターがたくさんありました。そしてお昼になるとパレードがありま
した。パレードはミッキーの形をしたアイスを食べながら見ました。

そのパークで一番楽しかったのはカーズのアトラクションです。そ

のアトラクションはさいしょにカーズの町を見て、さい後になるとレースをしました。そのレースで勝つてとてもうれしかったです。そして次の日が来るわくわくが止まりませんでした。

次の日に二つ目のパークに行きました。そしてミッキーとも写真を撮ることができました。その日のパレードでもミッキーを見ることができました。

そのパークで一番楽しかったのはゴーカートのアトラクションです。右や左に自分で運転するのがむずかしかつたけど楽しかったです。

おみやげもいっぱい買えてうれしかったです。また家族旅行に行きたいです。

動物園のし育員さんのお仕事について

阿部 夏琳

わたしは、動物園のし育員さんのお仕事について調べました。

① どんなお仕事？

動物のお世話をするお仕事です。毎日えさやりをしたり、お部屋のそうじ、動物のけんこうチェックをしたりします。動物園に来た人に、動物のい場所を教えたり、動物について教えることもあります。

② 一日の流れ

- ・朝 動物園が開園する前に、主にえさをやります。
- ・昼 動物の部屋をきれいにします。
- ・午後 えさの準備をします。
- ・夕方 一日の出来事や気づいたことを日記にまとめます。

③ 大切なこと

- ・動物によってし育の仕方がちがうので、けんこうでいられるように考えてお世話しています。

・動物にいいようがないか、毎日チェックするのも大事な役目でもあります。

・毎日かさず動物のお世話をしているので、自分自身が、けんこうでいることも大事です。

わたしは、動物園のし育員さんは動物のけんこうを守っているの、毎日たいへんだと思います。けれど、感動するときもあると思います。それは赤ちゃんがたん生したときです。そのときにがんばったかいを感ずると思います。

わたしも動物園のしい育員さんみたいになりたいです。これからもがんばります。

運動会

貝原 守絆榮

十一月一日の土曜日に、ほ習校の運動会がありました。ぼくは、大玉送りと、なかよくフラフープと、リレーに出ました。

一番楽しかったのは、なかよくフラフープです。なかよくフラフープは、まず、走って、ボールの所まで行きます。その後、ボールの周りを一回周って、フラフープのある場所まで走ります。そこで、チームメートの女の子といっしょに、フラフープを持って、ゴールまで走ります。ぼくは、二回走りました。一回目は、一番になれなかったけど、二回目が一番になりました。二回も走れて楽しかったです。

次に楽しかったのは、リレーです。ぼくは、クラスの代表になって、少しきんちようしました。だけど、ぼくがバトンをもらった時には一番だったので、あまりきんちようせず、後ろを見ながら、追いつかれないように走りました。ぼくたちのチームが一番になりました。

運動会は半日だったけど、とても楽しかったです。また来年もがんばりたいです。

さくらんぼうの薬

佐藤 愛月

花畑から帰ってきたルウはおながへっていました。だからうめぼしの木をさがしに行きました。ピンクの木を見つけましたがそれはさくらの木でした。さくらんぼうをちよつと取って家に帰りました。さくらんぼうの中にはたねが入っていて、それで薬を作りました。のどがいたい時に使う用です。さくらんぼうではジュースを作りました。あまくておいしかったです。

次の日はのどがいたくてしゃべれませんでした。きのう薬を作ったことを思い出しました。飲んだらすぐによくなりました。ノンにも分けていっしょにジュースも飲みました。

「キャプテンはつらいぜ」―読書感想文―

川上 瑛大朗

(あらすじ) 町内の小学生野球チーム、ブラックIIキャットのエースメンバーが次々とやめていく。のこったメンバーの一人、主人公の勇(ゆう)がキャプテンとなって、となり町の野球チームに勝つてやろうと、チーム全員でちよう戦する。

(感想) はじめは弱いチームであるブラックIIキャットが終わりの方にはチーム全員が強い相手チームに勝つぞという目ひようを持って一生けんめいだったのがいちばん心にとっっています。

エースである吉野くんがチームをやめる時は、野球が上手な人がいなくなるといふことでした。ぼくが勇だったらあきらめたかもしれない。でもまわりの友だちに助けられながらさい後まであきらめなかつた勇はゆうかんだと思いました。

ドーナツ屋さんの仕事

かし山 いより

一、調べた理由

しょう来ドーナツ屋さんになりたいと思っっているので調べました。

二、調べ方

インターネットで「ドーナツ屋になるには」とけんさくして調べました。あと本でも調べて、お店にも行きました。

三、調べて分かったこと

〈インターネットで分かったこと〉

ドーナツ屋を開業するには、食品えい生せきにん者のしかく取とく、ちゆうぼううききのこう入、ほけん所のきよかなどがひつようであることを知りました。また、お店には、店ぼがたと、い動はん売がた(キッチンカー)があることも知りました。

〈本で分かったこと〉

ドーナツを作る人は「ドーナツを食べた人が幸せな気持ちになりますように」と心をこめて作っているということが分かりました。

〈お店に行つて分かったこと〉

ドーナツをつかむときは、使いすての手ぶくろをしているということが分かりました。また、つねにマスクをしていてばいきんが入らないように気をつけていることも分かりました。

四、まとめ

ドーナツ屋さんになるには、たくさんのじゅんびがひつようなんだと思いました。わたしがドーナツ屋をするときは、いろんな場所で売りたいので、キッチンカーがいいなと思いました。

〈使った本〉「賢い子を育てる100のおはなし」宝島社二〇二二

一年三六九ページ

〈インターネット〉 <http://biz.moneyforward.com>

はじめてのアメリカの海

赤塚 太一

ぼくは、夏休みにはじめてアメリカの海へ行きました。特に楽しかったのは、深いところまで行ってみたことです。

なぜかというところまで行って波にゆられることがとてもいい気持ちだったからです。

うきわを使って浮いて、ゆらゆらとゆれていました。さいしょは、波に乗ることがむずかしかったけれど、今はとても上手に波に乗れるようになりました。

もう一度海へ行って、べつの遊びもしてみたいです。

川遊びとアジサイロード

谷井 たくま

六月三十日に、家族とおばあちゃんといっしょに、さが県にある「さよの湖キャンプ場」に行きました。

ここでは川遊びをしました。川はとう明で、とってもきれいでした。しかも魚もたくさんいました。つかまえようとすると、にげてしまいました。

川遊びが終わって、自動車にもどる前に、水げんがあったので、その水を飲んでみたら、とてもおいしかったです。

自動車にもどって、みんなでおかしを食べながら家に帰っているとちゅう、「アジサイロード」というかん板を見つけたので、行ってみました。

ここでは青、白、むらさき色のアジサイがたくさんあってきれいだったので、写真をとって帰りました。

来年の夏休みも行きたいなと思いました。

夏休みにがんばった事

西村 ひでのり

ぼくが、夏休みにいちばん心にとった事は、漢字テストの勉強をがんばった事です。なぜかというところまで行って波にゆられることがとてもいい気持ちだったからです。

さいしょは、十二点でぼくはブンブンおこりました。だから、何回も練習をしました。

百点は取れなかったけれど、がんばったので、よい点数が取れました。これからも、がんばって漢字の練習をしたいです。

ダイキン工場見学

千原 葉

わたしは社会科見学でダイキン工場に行きました。そこでエアコンの作り方や作るための安全を学びました。

わたしはダイキンに行くことをとても楽しみにしていました。ダイキンに入るとつめたい風がふいていました。一番はじめに入った部屋では、ダイキンの人たちがわたしたちに「ダイキンのしき地の中には習

校が何こ入るでしょうか？」というクイズを出しました。答えは六十六と聞き、ダイキンの大きさにおどろきました。

二番目に入った部屋は、エアコンを作る場所でした。ここではエアコンの作り方やざいりょうなどいろいろなものを見ました。そこは人間だけでなくロボットもいっしょにはたらいっていました。人間がむずかしいところをロボットが働いてきょう力しているなと思いました。

次に入った部屋はショールームでした。ここではダイキンのエアコンが世界で活やくしているスライドショーを見ました。また一つのエアコンを作るのに千個の部品があることも知り、とてもたいへんな仕事をしていると思いました。

さい後は安全を教えてくださいる部屋に入りました。ぼうじん手ぶくろというハサミでもかんだんには切ることができないとくしゆな手ぶくろの話や、重いものが落ちてきてもこわれないヘルメットの話聞き、安全に働ける工夫をしているなと思いました。

わたしは、ダイキンの工場見学をしているんなことを学ぶことができました。とても楽しい一日でした。

デスティンの旅行

櫻井 理沙子

わたしは夏休みでフロリダにあるデスティンに行きました。そこは、海があつてそこで遊びました。そこでずうっと待っていると小さな魚が足をつんつんしてきます。そこでは、日がくると波が大きくなります。パパは、わたしを海に投げて鼻をつまもうとすると、全て、けつ局鼻の中に入りましたがとても楽しかったです。

さい後の日に、パパは、こくて深いところに行つて何があるのか見に行つてもうダッシュで帰つてきました。そして、パパはこう言いました。

「やみが広がつた。」

はじめての花火

三甲野 オリバー

おじいちゃんとおばあちゃんといっしょに花火を見に行きました。電車で一時間もかかつて、ちよつとつかれたけど、楽しみにしていたのでワクワクしていました。日本の花火を見るのは、これがはじめてでした。とても大きくてきれいで、すごく感動しました。

「ドーン！」という音がして、びっくりしました。さいしよはこわかつたけど、だんだんなれてきて、楽しくなりました。いろんな色の花火が空に広がつて、まるで絵かきみたいでした。おじいちゃんもきれいだなあと言っていました。

やくそく

すわ みち子

パパがどこか遠い所に行つてしまふかもしれないつて言うの
うちゆうという所なの
しばらく会えないのはかなしいの

そうしたらパパがね

わたしのためにムーシロックを持って帰つてきてあげると言うの

ムーシロックを持って元気に帰つてくるパパを待つのも悪くないな
毎日お空を見上げてムーシロックを探すパパを見つけるのもたのし
そうだね

パパとわたしのひみつのやくそく